

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	TCR206D	TCR_ビジネスコミュニケーション I_D	
科目名（コード）	TCR206	TCR_ビジネスコミュニケーション I_D	
対象学科	国際コミュニケーション学科	配当学年	2年生
対象コース	CH2	単位数	2単位30
授業担当者	槌谷 智子	時間数	
成績評価教員	槌谷 智子	講義期間	春期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄			講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が就業後の課題遂行能力を高めるために、ビジネス場面での専門的な話題でやりとりができるようになる。
全体の内容と概要	N2の文字語彙と読解を中心に学ぶ。たくさんの文章に触れ、ビジネスに必要な言葉を身につけ、ビジネス文章を素早く理解する力をみにつける。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	学生の希望等によりスケジュールは変更する場合がある。出席が2/3以上の場合のみ成績評価を行う。満たない場合は単位不合格になる。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件	下記基準に従う。出席は2/3以上が必要となる。1/3以上の欠席の場合、自動的に落第となる。		
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	文章を正確に読み取る	新完全マスター語彙N2 7章4課 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step2 Level 4 13日目
2	文章を正確に読み取る	新完全マスター語彙N2 7章4課 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step2 Level 4 14日目
3	筆者の意図を理解する	新完全マスター語彙N2 8章1課 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step2 Level 4 15日目
4	筆者の意図を理解する	新完全マスター語彙N2 課題FB 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step2 Level 4 課題FB
5	比喻表現や抽象化表現に 注目して読み解く	新完全マスター語彙N2 8章2課 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step2 Level 4 16日目
6	比喻表現や抽象化表現に 注目して読み解く	新完全マスター語彙N2 8章2課 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step3 Level 6 17日目
7	文章を論理的に理解する	新完全マスター語彙N2 9章1課 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step3 Level 6 18日目
8	文章を論理的に理解する	新完全マスター語彙N2 第2部 9章1課 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step3 Level 6 19日目
9	演習問題	JLPT模試
10	演習問題	JLPT模試
11	文のニュアンスを正確に理解する	新完全マスター語彙N2 第2部 9章2課 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step3 Level 6 20日目
12	抽象的な表現の文章を 素早く理解する	新完全マスター語彙N2 第2部 9章2課 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step3 Level 6 21日目
13	抽象的な表現の文章を 素早く理解する	新完全マスター語彙N2 まとめ 必ずできる！JLPT「読解」N2 Step3 Level 6 22日目
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	新完全マスター語彙N2 必ずできる！JLPT[読解] N2
参考文献・資料等	
備考	木曜日3限